News Release

2026 年 11 月

髙島屋が日本発レザーブランドの海外進出を支援
“ジャパンレザー”を世界へ発信する「J-LEATHER PROJECT」に、
唯一の民間企業パートナーとして参画

世界最大級のメンズファッション見本市「PITTI IMMAGINE UOMO」に初出展

J●LEATHER
Craftsmanship and Creativity of Japan

「J-LEATHER PROJECT」について

髙島屋は、日本の皮革産業の活性化と、日本が誇るレザーグッズメーカーやファクトリーブランドを世界市場へ発信することを目的としたプロジェクト**「J-LEATHER PROJECT（ジェイレザープロジェクト）」に参画**し、2027 年 1 月にイタリア・フィレンツェで開催される世界最大級のメンズファッション見本市**「PITTI IMMAGINE UOMO（ピッティ・イマージネ・ウオモ）」への初出展を支援**いたします。同見本市は、世界中の有力ブランド、バイヤー、メディアが集結する国際的な展示会で、新たなブランドやトレンドの発信拠点として高い影響力を有しています。

本プロジェクトは、日本の皮革関連産業の国際競争力向上を目的とした経済産業省「令和 8 年度皮革産業振興対策事業費補助金（団体・グループ）」の採択を受け、2026 年 8 月に発足しました。**髙島屋は唯一の民間企業パートナー**として、**本プロジェクトに参画するブランドの発掘・選定、国内の販路開拓、商品展開までを一気通貫でサポート**し、日本のレザー産業の新たな成長モデルの構築をめざします。

世界最大級のメンズファッション見本市「PITTI IMMAGINE UOMO」初出展の背景

皮革産業製品(なめし革、履物、かばん・袋物等)の国内出荷額は、ピーク時の 1991 年比で約 5 分の 1 にまで減少し、いまや内需に占める輸入額の割合は約 8 割となっています（※）。また、TPP11 や日 EU・EPA では、段階的に関税が撤廃されることとなっており、今後、日本製レザー製品の海外展開の機会が拡大することが予想され、一方で、海外製レザー製品の輸入拡大によって国内市場での競争は一層激化することが見込まれます。

こうした環境変化を踏まえ、**「J-LEATHER PROJECT」は日本発レザーブランドの認知拡大**と**販路開拓、日本の卓越した職人技術とクリエイティビティを世界へ届けることを目的に発足**しました。

（※）経済産業省製造産業局生活製品課「国内皮革産業の革新に向けて」2025 年 4 月より

ジャパンレザーを、ファッションの主役へ　～ジャパンレザーを世界へ発信～

日本の繊維産業（アパレル分野）においては、多くの日本ブランドが世界のファッションシーンで高い評価を得ている一方、皮革産業（レザー分野）においては高い技術力と優れた素材を有しながらも、海外市場における認知拡大とブランド力の向上、市場開拓が課題となっています。

そうした現状を踏まえ、本プロジェクトでは、日本のレザー製品を単なる革小物ではなく「ファッションの主役」として世界へ発信するため、日本の皮革産業（レザー分野）とファッション産業（アパレル分野）をつなぎ、両産業の連携による新たな価値創造に取り組みます。

その取り組みの一環として、2027 年 1 月にイタリアで開催される世界的なファッション展示会「PITTI IMMAGINE UOMO」に出展いたします。会場では、日本の高品質なアパレルのものづくりを発信する「J∞QUALITY FACTORY BRAND PROJECT（ジェイ・クオリティ ファクトリー ブランド プロジェクト）」と連携し、アパレルとレザーアイテムを組み合わせた展示を行い、統一感のあるコーディネートや空間演出を通じて、日本のレザー製品の新しい魅力を世界へ発信するとともに、海外のバイヤーやメディアとの新たな接点づくりをめざします。

業界を代表するプロフェッショナルが監修

「J-LEATHER PROJECT」には、日本のファッション界を代表するプロフェッショナルたちが参画します。また、日本ファッション・ウィーク推進機構（JFW）、日本アパレル・ファッション産業協会（JAFIC）、日本ファッション協会（JFA）と連携し、会場展示の演出や、海外バイヤーの招聘、広報活動も推進してまいります。

写真右：
「J-LEATHER PROJECT」総合アドバイザー
栗野宏文　氏
（ユナイテッドアローズ上級顧問、LVMH プライズ外部審査員）



写真左：
「J-LEATHER PROJECT」クリエイティブディレクター
内山省治　氏
（ユナイテッドアローズ　ブランドディレクター）



髙島屋の役割／百貨店の知見で世界挑戦を支援

髙島屋は本プロジェクトにおいて、これまで培ってきた編集力、販売ノウハウを活用し、優良な国内レザーファクトリーをバイヤーが開拓・交渉し、「PITTI IMMAGINE UOMO」 の出展サポート、販路拡大（ポップアップショップや常設売場での販売）までを包括的に支援します。

「PITTI IMMAGINE UOMO」出展後は、髙島屋各店で展開

「PITTI IMMAGINE UOMO」出展後は、髙島屋の国内店舗を中心に出展した商品の紹介・販売を行うとともに、国内アパレルブランド（J∞QUALITY FACTORY BRAND PROJECT）と連携して、日本のものづくりの魅力を総合的に発信してまいります。店頭では、国内外で評価されるジャパンレザーブランドの発信（集積・販売）のほか、職人との交流イベントやワークショップ等を通じて、日本のものづくり文化そのものを体感できる機会を提供してまいります。

出展予定ブランド（プロジェクトメンバー）

TSUCHIYA KABAN（ツチヤカバン） 株式会社 土屋鞄製造所
ランドセルづくりで培った技術を活かしながら、近年はデザイナーズブランドとのコラボレーションなど新たな挑戦を続ける日本を代表するレザーブランド。本プロジェクトの代表を務める。

Tomo&Co（トモアンドシーオー） 株式会社 TMS
デザイナー小野崎朋孝氏が手掛けるブランド。「A pair of Bricolage （ア・ペア・オブ・ブリコラージュ）」をテーマにレザーシューズとスニーカー、レザーグッズを制作。

TEP_P（テップ） 株式会社 スタジオヨシミ
シューズパタンナーの吉見鉄平氏が手掛けるシューズブランド。高度なパターン技術とクラフトマンシップが特徴。

TAANNERR（タァンネリル） 株式会社 山陽
国内有数のタンナーである株式会社山陽のプライベートブランド。100 年以上皮革と向き合ってきたタンナーならではの視点に基づいた高品質なレザーを使用したバッグ・革小物を展開。

ETiAM（エティアム） 株式会社 東京デリカ
数多くの商品企画経験を持つデザイナー藤野篤子氏が手掛けるバッグブランド。国産レザーと伝統的な製法の真鍮金具を使用した流線的かつボーダーレスなフォルムが特徴。

プロジェクトメンバー コメント

総合アドバイザー　栗野 宏文 氏

「ものづくり」という言葉は、外国語に翻訳不可能な言葉。そこには単なる技術以上の「愛」や「魂」が込められています。ピッティ・ウオモという最高のステージで、日本のレザー製品作りの神髄を披露し、世界のファッション業界を揺り動かしましょう。

クリエイティブディレクター　内山 省治 氏

日本には卓越した職人技術とクリエイティビティ溢れる方々や工場様、そしてブランドが多く存在しています。しかしながらレザー分野に関しては、まだまだその存在や価値が国内外ともに広く知られていないのが現状であると思います。今回のこの貴重な機会を生かして、世界中の多くの方々にジャパンレザーの魅力を発信して、新たな価値創造の創出に尽力していきたいと思っております。

髙島屋 MD 本部　紳士服・紳士雑貨部バイヤー　羽田野 滉介

日本には世界トップレベルの技術・デザイン性を持つレザーファクトリーが数多く存在します。「J-LEATHER PROJECT」は、日本の皮革産業とファッション産業をつなぎ、新たな価値創造を目指す挑戦です。髙島屋は唯一の民間企業パートナーとして、優れたブランドの発掘だけでなく、世界への発信、さらには国内での販路構築までを支援し、日本発レザーブランドの成長と世界進出に貢献したいと考えています。今後世界進出を目指す国内レザーブランドの指針作りになるよう本プロジェクトをサポートいたします。

以上